オーディオ実験室収載

USB-5 試聴記（12）
―マイクロコンポにおける USB メモリーの音の違いの検知―

これまで、USB メモリーの音の違いや USB メモリーと HDD の音の違いは、JJ 工房での JBL4343 とマッキンのアンプとの組み合わせ、上新電機での B&W802 と DENON の高級プリメインとの組み合わせ、拙宅での JBL4350A あるいは FALC90EXW と 300B などの管球アンプとの組み合わせで確認してきました。最近はマイクロコンポと称する普及型のセットまで USB 入力が可能になっていますので、そういった機種でも USB メモリーの音の違いが聞分けられるか興味があります。
行きつけの鍼灸院の待ち合わせ室にある Victor の UX-DM8 という 3 万円程度のマイクロコンポに USB 入力があり、K2 Technology 応用製品と書いてあります。この程度のシステムで音の違いを感じ取れるとは思っていませんでしたが、CD と USB-5 および市販のメモリーにリッピングした音源を持参して鍼灸の先生に頼んで試聴させてもらうことにしました。
CD と同じ曲を次の 4 曲、市販 USB と USB-5 上にリッピングして再生してみましたところ、駄耳でも違いが確認できました。

ハイドン：チェロ協奏曲 2 番
ロッシーニ：弦楽ソナタ
ヴィヴァルディ：リュートとビオラダモーレと弦楽の協奏曲
有山麻衣子：花影

また、HDD タイプの iPod Classic にはそのうちロッシーニと有山麻衣子の 2 曲が入っていましたので、iPod とマイクロコンポを専用ケーブルでつないで再生してみましたが、USB-5 と iPod の差も確認できました。有山麻衣子「幻のコンサート」などは、有山麻衣子が歌い出す前の Bleuthner Model 2 のピアノ伴奏の段階で違いがわかります。マイクロコンポなんかでは差が出ないだろうという予想を裏切るものでした。しかし、市販の USB メモリーと iPod の差は聴き分けられませんでした。

以上